



イランカラペタ  
「こんにちは」からはじめよう。

# むろけん RUN

VOL.24

北海道開発局

～ 室蘭開発建設部の事業や職員の姿を発信 ～

2016.3.31

【発行・編集責任者】

〒051-8524 室蘭市入江町1番地14

北海道開発局室蘭開発建設部

広報官 0143-25-7051

地域振興対策官 0143-25-7053



## 一般国道453号 蟠溪道路1工区 ～平成28年2月27日 午前12時開通～



祝 国道453号 蟠溪道路 開通

平成28年2月27日午前12時一般国道453号蟠溪道路1工区の約2.5km(伊達市大滝区北湯沢温泉町～壮瞥町蟠溪)が開通しました。開通に先立ち「国道453号蟠溪道路開通セレモニー」が伊達市・壮瞥町の主催で開催され、室蘭開発建設部でも準備から当日の運営までお手伝いしました。



テープカット

国道453号蟠溪道路は、伊達市から壮瞥町を結ぶ区間の、道路の安全な通行の確保を目的とした延長約5.4kmの事業です。落石、土砂崩落等の事前通行規制区間、線形不良箇所の解消を図ります。



祝 国道453号 蟠溪道路 開通



線形が良くなり、走りやすい道路になりました



伊達市・壮瞥町・室建職員によるテント設営状況



車両誘導班は室建担当

# 三石地区特定漁港漁場整備事業

# 衛生管理対策・外来漁船受入機能の強化

・第3種三石漁港は、えりも岬西部海域を主漁場とする道内外のイカ釣り、サケ定置網、磯根漁業(きこん=昆布等の海草、貝類、ウニ等の生息する浅海岩礁域での漁)などの沿岸漁業の流通拠点です。室蘭開発建設部では特定漁港漁場整備事業として、漁獲物の品質低下を防ぐ衛生管理対策やイカ釣り漁船の接岸需要拡大に対応するため**屋根付き岸壁の整備**を進めています。

・本漁港では、漁業者だけではなく様々な関係者が集まり、地域資源を確認し、水産業を核とした地域振興方針「地域マリンビジョン」を策定し、様々な取組が行われています。



三石漁港

## 現状と課題

野天での陸揚げ状況



・野天での陸揚げを余儀なくされており、鳥の糞などの異物混入等による漁獲物の品質低下が懸念されています。

・本州等から寄港するイカ釣り外来漁船の接岸需要が増えている中で、岸壁の不足により接岸待ち等の支障が生じています。

イカ釣り漁船の接岸待ち状況



## 整備方針・効果

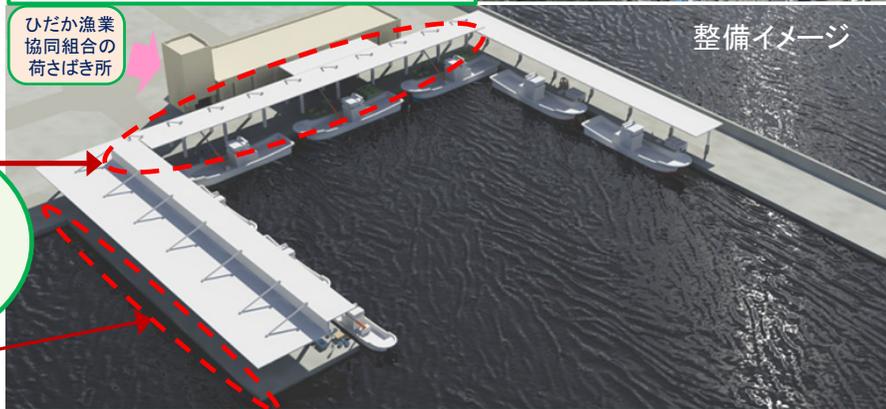
- ・高度な衛生管理に対応した屋根付き岸壁の整備を行い、安全・安心な水産物の安定供給を図ります。
- ・イカ釣り外来漁船の受入れ機能強化として、岸壁の整備により、盛漁期における岸壁不足を解消し、漁業活動の効率化を図ります。

整備箇所



整備イメージ

ひだか漁業協同組合の荷さき所

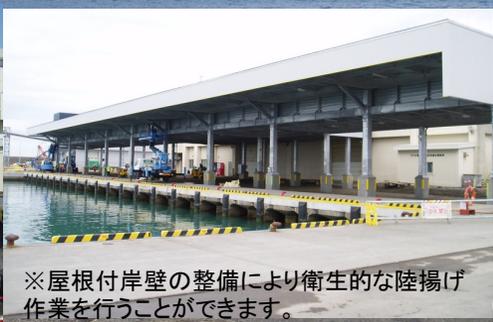


## 屋根付岸壁の整備状況



H27年度までの整備箇所

増設した岸壁



※屋根付岸壁の整備により衛生的な陸揚げ作業を行うことができます。

## 「三石地域マリンビジョン」 ~人よればよろこんぶ三石~

・地域の目指す姿 ~ビジョンの特徴~

後継者対策において最も重要な「魅力ある漁業・漁村地域の創造」を大目標に、水産物の品質向上と地域連携の強化を両輪とした地産地消の推進、寄港する外来船誘致による収益の獲得を図り、人を呼び込み喜びを与えることで地域の活性化を図ります。

- ①高齡化・担い手確保の抜本的対策
- ②美味と安心・安全を核とした地域水産物供給体制の強化
- ③既存観光施設と地域団結力活用による地産地消の推進・漁業文化の継承
- ④ソフト・ハードが連携したイカ釣り外来船誘致による収益獲得

※地域マリンビジョンの詳細は、北海道開発局のHPをご覧ください。



・漁港の将来像

➡ ①衛生管理流通拠点漁港

②増養殖支援機能